

保護者の皆様へ

いじめられている場合は、誰にも相談できないことが多く見られます。心配をかけたくない、いじめられていることを認めたくない、不安で言えないなど様々なことが考えられます。

もしも、家庭でお子さんの様子がいつもとちがう、なんだかおかしいと感じたら、いじめのチェックポイントを活用し観察してみてください。



家庭でのチェックポイント

(お子さんの様子を観察してみましょう)

1	持ち物をひんぱんになくしてくる。	
2	押しつけられたと思われるものを持ってくる。	
3	家族に度々お金を要求したり、金品を持ち出したりすることがある。	
4	衣服を汚してきたり、あざや傷をつけてきたりする。	
5	家族のささいな言葉にイライラしたり、反抗したりする。	
6	スマートフォン等を使用している際、親が近づくと画面を切り替え、画面を隠そうとする。	
7	学校から帰ってきても、外出しないようになる。	
8	表情がさえず、おどおどした様子が見られる。	
9	家族との接触をさけ、何か隠しているような気配が感じられる。	
10	登校をしぶるようなことがある。	
11	元気がなくなり、顔色がすぐれなくなる。	
12	視線をそらし、合わそうとしない。	
13	靴、かばん等の持ち物を隠されたり、いたずらされたりする。	
14	遊びの中で笑いものにされたり、からかわれたり、命令されたりする。	
15	遊びの中でいつも同じことをやらされる。(かくれんぼの鬼など)	
16	仲間に入れず、一人でぽつんと過ごすことが多い。	



いじめにかかわる心配ごとについては、
学校へすぐに知らせましょう。

☆小樽市教育研究所でもご相談に応じています☆

TEL 22-4812

<月～金 8:50～17:20>

